

第57号
平成27年
6月15日発行

ボランティア だより

【発行元・お問い合わせ】

社会福祉法人 大分市社会福祉協議会 地域福祉課 大分市ボランティアセンター
〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 ホルトホール大分4階 TEL(097)547-7419・FAX(097)547-9582
E-mail volut@oita-syakyo.jp

大分市社会福祉協議会マスコットキャラクター
愛称「ふくしのピロロちゃん」

平成27年度 大分市ボランティア連絡協議会総会 ～ボランティアの輪を大切に～



大分市ボランティア連絡協議会は、大分市社会福祉協議会にボランティアとして登録している団体、個人（平成27年3月末現在、4,445名、108団体）で構成されており、それぞれの活動は様々ですが、市民の間にボランティアの輪を広げ、支えあっていける地域社会作りを目指して、相互の情報交換や交流、研修を深めています。

去る5月18日には、ホルトホール大分で平成27年度総会が開催され、今年度も3回の自主研修や各種大会等への参加など、お互いに連携交流を図りながら取り組んでいくことが承認されました。また、総会終了後の講演では、平成27年度10月から通知される「マイナンバー（個人番号）」制度について、まずは自分たちから学ぼうと大分市企画課職員の説明に聞き入り、質問をしていました。

多様化・複雑化する地域の生活課題や災害支援など、ボランティア活動を取り巻く状況の変化とともに、ますますボランティアに寄せられる期待は大きくなっています。これからも、より多くの皆様がボランティア活動に積極的に参加し、その輪が広がっていくことを期待しています。

平成27年度 大分市ボランティアセンター事業

大分市ボランティアセンターでは、「支えあって ともに生きる みんなが主役のまちづくり」の実現をめざして、ボランティア活動の活性化と定着を図るため各種事業を推進しています。

事 業	内 容
市 民 啓 発	ミニ情報誌「ボランティアだより」を年3回発行し、事業の紹介、グループ紹介、活動参加の呼びかけなどを広報します
相 談	ボランティアの活動をしたい人、支援を受けたい人などの相談をお受けします
活 動 支 援	ボランティア活動の登録促進、活動先紹介などをします ボランティア活動助成金を交付します 大分市ボランティア連絡協議会の活動を支援します
養 成 研 修	点訳ボランティア養成講座(4月～3月 すでに開講しています) 朗読ボランティア養成講座(9月～1月 予定) 施設ボランティア体験事業(年間を通して福祉施設等での体験ができます。また、夏休み期間中は大分県社協と共に実施します。)
福 祉 教 育 支 援	小中学校で福祉学習講座を実施し、車いす体験や盲導犬とのふれあいなどを通じて福祉を学びます
災 害 支 援	災害ボランティアの登録、育成、ネットワークづくりを推進します
そ の 他	車いす貸出事業(最長6ヶ月) 使用済切手・カード、書き損じハガキなどの取り扱い ボランティア活動保険加入手続き、など

ボランティア活動保険に関するQ&A



休憩時間や昼食時間にケガをした場合は、ボランティア活動保険の対象になりますか？



指定された場所で食事や休憩を行うことは活動のために必要な行為であるため、ボランティア活動中と判断し、対象になります。ただし、ボランティア活動と関係がない、合理的ではないと判断される場合は、ボランティア活動中とは認められず、補償の対象外となります。



ボランティア活動終了後、帰宅前に買い物のためにスーパーに向かっている途中、転んでケガをしました。この場合、往復途上として補償されるのでしょうか？



補償されません。ボランティア活動と別の目的をもって行動を開始した時点で補償は終了します。買い物を終え、ボランティア活動場所と自宅間の通常の往復経路に戻った場合でも、一旦別の目的のために行動をしているため、対象にはなりません。

なお、活動時や帰宅途中に飲むお茶を購入するためにコンビニエンスストアに寄ったなど、行動の目的そのものが活動のため、帰宅のためから逸れていない場合は、寄り道をしても往復途上の対象になると判断しています。

ボランティアグループの活動紹介

乙女座

乙女座はボランティアグループとして平成2年に発足したと初代座長より聞いています。

私は平成8年に乙女座との出会いがありまして、平成16年に2代目座長を受け継ぎました。活動は主に、老人保健施設やデイサービスや公民館等依頼があれば出向いて1時間に12位の踊りを観てもらっています。

演目は、皆様がよく知っている昔懐かしい曲や今流行の曲等種々、皆様に喜んでもらえるような演目でプログラムを構成し、稽古にがんばっています。座員は現在7名ですが、仲間に入りたい方は何時でも歓迎いたします。

踊りは主に新舞踊築紫流の踊りを指導させてもらっています。慰问の依頼がありましたら、必ずプログラムをお持ちしまして打ち合わせに行って



いきます。ステージがなくとも床の上で踊らさせていただき
ます。施設等では職員の方々が音響の準備や司会をして下さる
ので感謝しています。

乙女座はこれからも座員一同元気にがんばっていこうと思
います。皆様応援よろしくお願ひします。

代表 乙女座 座長 佐藤忠江

築紫流 香隆会会主



ボランティアみちの会

一緒にボランティアを楽しみませんか!!

ボランティアみちの会

代表 佐藤 清一

「助け合い、ふれあいのあふれる街づくりのお手伝い」「なんでもやってやろう」の精神で、高齢者、障がい者、病院の支援、そして環境保全など幅広い分野でボランティア活動をはじめて今年で15年。会員は、平均年齢60歳代の30名(男14名、女16名)。

生まれも、育ちも、職業も、好みも、そして年齢もみんなちがう人間が、ボランティアというキーワードで知り合い「みんなちがって、みんないい。」(金子みすず)という言葉を大切にしながら活動を続けています。

毎月、県障がい者福祉センターに多くの会員が集まり、過去1か月の活動を報告、関係団体からの支援要請等を踏まえて、向こう1か月の活動計画を立てています。

会員の相互理解や活動の記録化、内外への情報発信のために、年2回「会員の顔が見え、肉声が聞こえる」全員参加型会報「みち」を発行しています。

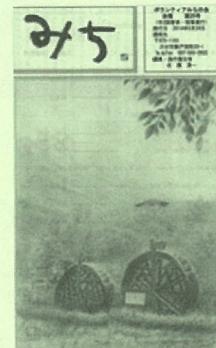
私たちと一緒にボランティアを楽しみませんか!!お待ちしています。



総会に出席した会員2015年4月25日



会報26号(2014年秋)



会報25号(2014年春)



平成27年度 『点訳ボランティア養成講座』スタート!!

第35回平成27年度点訳ボランティア養成講座の開講式が、20名の受講生を迎え、4月9日（木）ホルトホール大分4階ボランティアルームで行われました。

この講座の目的は、点訳を基礎から学び、点訳技術を習得し、視覚障がい者への支援活動者としての点字ボランティアを養成することです。これまでに310名の修了生を輩出し、ボランティア活動に積極的に参加しています。受講生は、今後45回の講座を受講し、3月には、それまでの成果として、受講生全員で1冊の本を点訳することになっています。

ボランティアセンター所長から激励のことばを受けた後早速1日目の講座が、麻生雅代先生の指導のもとでスタートしました。最初に受講生の自己紹介から始まり、その中で、動機や抱負について一人ひとりの方が話されていました。初心を忘れずに、3月の修了式を目指して、点訳技術を習得することを期待しています。



お知らせ

災害時に備えて! 「災害ボランティア登録者」 を募集しています

大分市災害ボランティア登録制度 この制度は、災害ボランティアとして活動する意欲のある個人又は団体（企業やボランティアグループ等）を対象として事前に登録を行い、災害時のボランティア活動を円滑に行う事を目的とするものです。



登録お待ちしております!

ボランティアルームを利用してみませんか?



ボランティアルーム

大分市ボランティアセンターでは、登録していただいた方々への活動支援のひとつとして、ボランティアルームを無料で貸し出しています。グループの例会や勉強会、情報交換の場として20名程度の利用が可能です。

場 所 ホルトホール4階

利 用 料 無 料

利 用 時 間 9時～18時のうち希望の時間
(センター開所日に限ります)

申込方法 事前の申込が必要(電話予約可)



ボランティアセンター開所日時

開所日 月～土曜日【ただし第2・4月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）
及び祝祭日、12/28～1/3は除く】

開所時間 9時～18時